



日本のオートクチュール界を代表する『ユキコ・キミジマ』は故君島一郎氏のデザイン創作の流れを受け継ぐトップブランド。女性らしさを追及した感性豊かなデザインや洗練されたテー ラーリング技術は多くの方の心を魅了し続けています。



## 君島由希子 プロフィール

1929年	生まれ
1951年	22歳で君島一郎と出会う。 君島一郎とプライベートコレクションを行う デザイナーは君島一郎、縫製とモデルは君島由希子が担当した。
1954年	上京。伊東衣服研究所に3年間通い、縫製を勉強。 駒込に最初のアトリエを構える。 青山、白金などに居を構える 社長婦人などが顧客となる。
1962年	君島一郎オートクチュール 第一号店を青山にオープン。 降、君島一郎コレクションの作品の総責任者として海外で行われるショーの作品 を制作する。また、国内においてはオートクチュール製品のパターン展開を君島 一郎生前に行つた。

# 君島由希子制作によるコレクション

- 1964年 ホテルニュージャパンの初コレクション。
- 1976年 マキシムドパリにおけるショー。君島一郎の世界デビュー作品群。パリプレタポルテコレクションに初出品。  
1991年まで年二回パリコレクションで発表作品を制作する。  
独特のカッティングのシルエット(胸下から腰まわりにかけのライン)と、技術的に困難なドレープ処理がパリクチュール界で一流の縫製であると高く評価される。このコレクションでパリ社交界における地位を築く。
- 1979年 パリ市のビクトルユゴー通りにパリキミジマをオープン。  
君島由希子製作のイブニングドレスがパリの上流階級で好評を博した。
- 1985年 中国政府招待による北京でのファッショショニ。
- 1986年 上海市の招聘による上海でのファッショショニ。
- 1987年 ベルリン市のファッショショニ。  
ベルリン市主催のインターナショナル・ファッショショーフェア。
- 1989年 中国紡織大学の招きで大学においてのファッショショニ。
- 1991年 パリファッショ雑誌ロフィシェルに作品を発表。  
一流のドレープ処理に注目が集まる。
- 1992年 インドの繊維省、インドアパレル輸出振興会及びインド国立ファッショ工科学院の招聘による、ニューデリーにおけるファッショショニ。
- 1997年 顧客の要望に応えるため、ユキコ・キミジマを設立。



Yukiko Kimijima

## Yukiko Kimijima 商品



Yukiko Kimijima